

【招待講演】 対話システムのあるべき姿

東中 竜一郎 (NTT)

【概要】人間と会話をするコンピュータのことを対話システムという。スマートフォン上の音声エージェントやパーソナルロボット、AIスピーカーなど対話システムが身の回りに増えてきた。近年は、深層学習の適用が進み、大規模な対話データから対話システムをEnd-to-Endで構築する営みや、対話システムに関する各種コンペティションが盛り上がりを見せている。しかし、これらの営みによって、対話システムは本当にそのあるべき姿に近づいているのだろうか？本講演では、自身のこれまでの雑談対話の研究、現在の対話研究のトレンドなどを紹介しつつ、複数の観点からこれまでの対話システム研究を位置づける。そして、その上で、私の考える対話システムのあるべき姿を示し、それに向けた対話システム研究の進め方について提案をしたい。